



寺谷用水だより

No.1

ご挨拶

寺谷用水土地改良区理事長

山内 克巳



組合員の皆様、こんにちは。

土地改良区初めての広報「寺谷用水だより」をお配りいたします。

さて、今年は総代、役員の改選があり陣容を一新いたしました。不肖私は先般の第一回理事会で再度理事長の榮に浴することになりました。400年の長い歴史と輝く伝統を持つ寺谷用水土地改良区の理事長として、その責任の重大さをひしひしと感じる次第です。

昭和54年7月、待望の船明ダムからの天竜川の水が滔々と新装なった幹線水路に流れ、それまでの水不足、水引の労苦は一挙に解決いたしました。

しかし放っておいては水は流れません。そこで支線毎に組合を作っていたいでその維持管理をお願いしているわけです。

寺谷用水の主眼は如何に水を末端まで公平に配分するかということにあります。ところが末端の水路は昔ながらの用排兼用で、折角の水も思うように引けません。

そこで国、県の勧めで末端までパイプラインで配水したらということ、関係市町村のご理解と強力な資金援助のもとにこれを行うことになりました。上下流合せて10地区位の予定です。これが成功すれば個人の水引は自由自在となりましょう。しかしこれには地元の方々にも多少の費用負担がかかりますので、県、各市町村関係者と共に充分説明し、ご納得の上で着手しなければならないと思います。

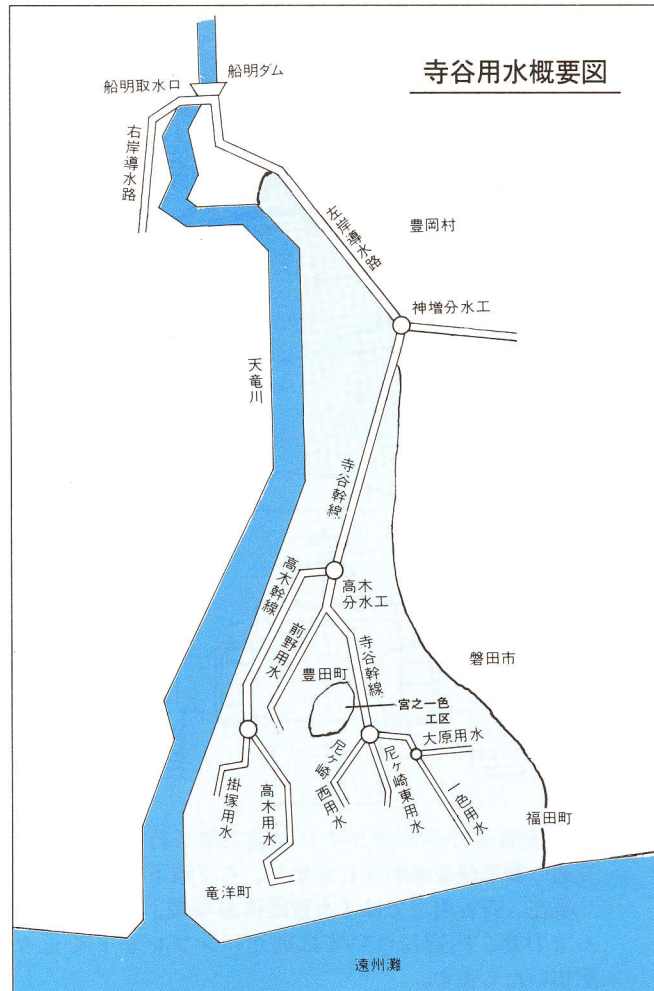
関係の皆様のご協力を切にお願いしてご挨拶いたします。

船明ダムより取水の農業用水

寺谷用水は約400年前に徳川家康の家臣平野重定公が、農民福利の基盤は水利の安定にありとして、現在の磐田市寺谷地先に水源を求め浜部までの13kmの水路を開さくしたのが起源であります。

その後、度重なる洪水により天竜川の流況は著しく変化し取水が困難となったため、取水口は度々上流へと位置を移動せざるを得なかったのです。

昭和に入り、県営磐田用水幹線改良事業などを経た後、上流のダム群の造成等により川床が低下し、再び取水が困難となったため、昭和42年より国営天竜川下流用水事業が着手され、昭和54年7月に新設された船明ダムより安定した取水ができるようになったわけです。



☆ 昨年の稲作状況

水田面積 1,570.8 ha
(内 早場米) 約400 ha

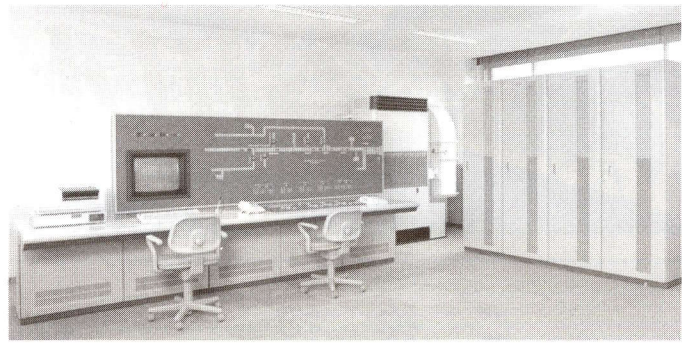
☆ 今年の通水予定

試験通水 4月24日
本格通水 6月1日
通水終了 9月30日

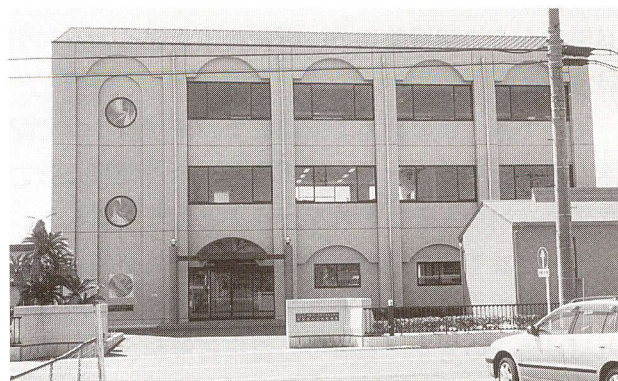
☆ 寺谷コントロールセンター

寺谷用水は平成6年度より水管理改良システムを導入し、国、県、市町村より約9割の補助を得て「寺谷コントロールセンター」を建設いたしました。

2階にある水管理操作室で各用水路の状況が把握でき、ゲートを遠隔操作することによって安定した水配分ができるようになりました。



水管理操作室



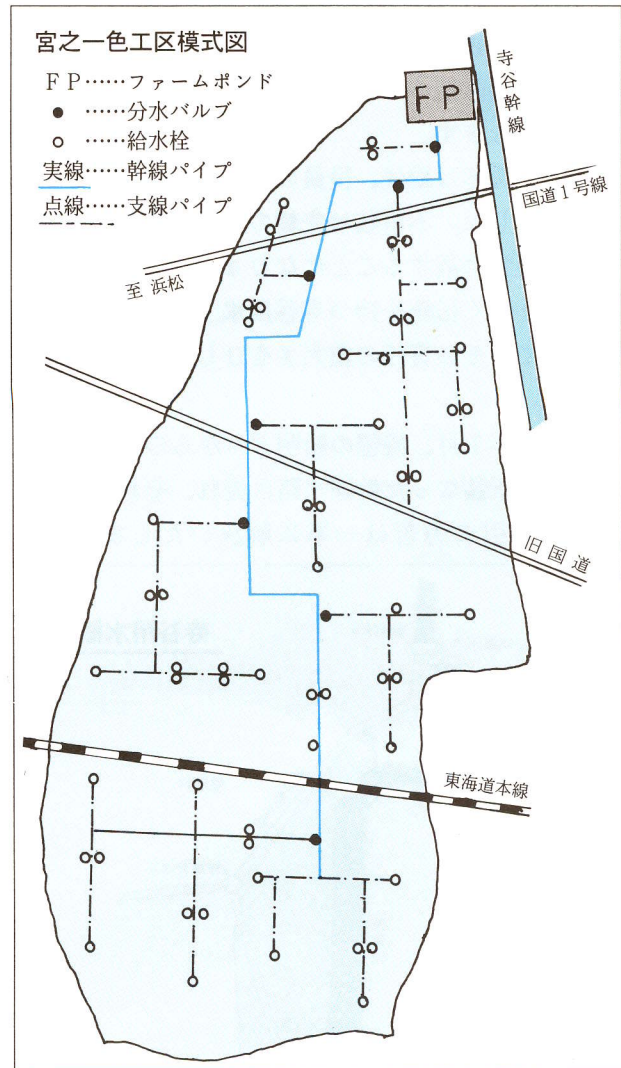
寺谷コントロールセンター

☆ 末端パイプライン事業

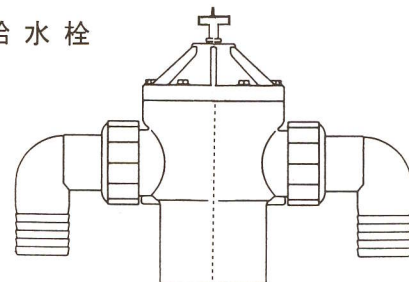
寺谷コントロールセンターの施設をより有効的に使うために、およそ100haに1ヶ所ファームポンド(調整池)を作り、ポンプ場を建設します。ポンプ場より再末端地域へ向かってパイプラインで水路を走らせ、最終的には皆さんの田んぼ2枚につき1個の給水栓をつけて用水を圧送します。

この計画は下流地区を8ブロックに別けて、工事費やポンプ電気代等の支払い区分がはっきり決定した地区から順番に施工していきます。既に平成7年度より豊田町の宮之一色線受益地区が一番手としてスタートしました。

県、市町村、寺谷用水の三者で事業推進に向かってがんばっておりますが、この事業は皆様方一人ひとりのご理解とご協力なくしては完成しませんので、よろしく願いいたします。



給水栓



※ 今後随所でパイプライン埋設工事を行いますので交通の御不便をおかけしますが、ご了承下さい。

現在、寺谷用水では「水管理再編事業」にも取り組んでおり、内容については別途パンフレットを近々配布いたします。

平成 8 年度一般会計予算

(単位：千円)

収 入

| 款 | 科 目 | 8 年度予算 | 7 年度予算 |
|---|---------|---------|---------|
| 1 | 賦 課 金 | 52,333 | 52,484 |
| 2 | 助 成 金 | 38,543 | 44,002 |
| 3 | 財 産 収 入 | 10 | 1,377 |
| 4 | 借 入 金 | 180,200 | 112,625 |
| 5 | 使 用 料 | 32 | 32 |
| 6 | 繰 入 金 | 11,200 | 11,700 |
| 7 | 雑 収 入 | 510 | 1,710 |
| 8 | 繰 越 金 | 1,639 | 2,301 |
| 9 | 負 担 金 | 62,848 | 70,377 |
| | 合 計 | 347,315 | 296,608 |

支 出

| 款 | 科 目 | 8 年度予算 | 7 年度予算 |
|----|-----------|---------|---------|
| 1 | 事 務 費 | 45,760 | 41,727 |
| 2 | 選 挙 費 | 4 | 800 |
| 3 | 事 務 所 費 | 1,524 | 1,450 |
| 4 | 維 持 管 理 費 | 18,045 | 28,044 |
| 5 | 財 産 費 | 10 | 1,378 |
| 6 | 償 還 金 | 30,043 | 36,558 |
| 7 | 負 担 金 | 243,265 | 176,200 |
| 8 | 助 成 金 | 550 | 550 |
| 9 | 諸 費 | 7,126 | 8,928 |
| 10 | 予 備 費 | 988 | 973 |
| | 合 計 | 347,315 | 296,608 |

寺谷用水よりお願い

◎ 事故防止について

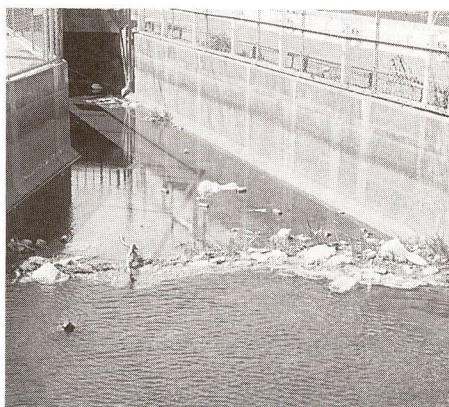
用水路は流れが速く大変危険ですので、お子さんを水路付近で遊ばせないでください。

◎ 施設を壊してしまったら？

自動車等によりフェンス等の用水施設を破損させてしまった場合は寺谷用水まで必ず連絡してください。

◎ 用水路にごみ等を捨てないで！

市町村の広報等で毎年呼びかけをしておりますが、ごみは増える一方です。スーパーのビニール袋やジュースの空缶が特に多く、困っております。水が末端まで届かなくなるばかりか水路に設置してある機器の故障の原因にもなりますので、ご協力をお願いします。



◎ 節水に御協力を！

寺谷用水は船明ダムより取水し豊岡村、豊田町を通過し、磐田市、竜洋町、福田町の最南部の田まで延びております。通水時期になると寺谷用水の職員が毎日パトロールしておりますが、上流地区が常に水をぜいたくに使用しており南部の末端地区に水が無い状況ですので、水の有効利用を心がけて下さい。

◎ コシヒカリ等早場米は農協に届け出て下さい。

天竜川には国で定められた「水利権」というものがあり、船明ダムより取水する我々の寺谷用水

も月別に取水可能な水量が決められております。月別の内訳は旧来からの普通米に即して定められておりますので、最近急増したコシヒカリ等の早場米に必要な早期の水量は十分に確保されておりません。寺谷用水としても早期の取水ができるよう建設省に陳情しておりますが今のところ許可が下りないのが現状であります。

この時期の少ない水量で早場米に対応するため、寺谷用水と農協が協力してコシヒカリを栽培する田んぼの位置を把握し効率よく水を配分するよう努めておりますので、コシヒカリを作る方は毎年2月末までに田んぼの位置と作付面積を農協各支店まで必ずご連絡下さい。

※ 予定（連絡）のなかった場所への通水は非常に困難です。

◎ 農地転用について

寺谷用水受益地内の水田を水田以外のものに変更する場合は寺谷用水土地改良区に農地転用申請をし、転用決着金を支払わなければなりません。

畑、温室（ビニールハウス）、公共事業による潰れ地であっても該当します。ほとんどの場合、ご自分で手続きができますので、ご理解の上お支払い下さい。（1㎡あたり320円）

※ ご自分の所有している土地で不明の箇所がある方は寺谷用水土地改良区までご連絡下さい。（備考）組合員の中には畑や荒地になっていても寺谷用水土地改良区の組合費を払っていただいても誤解されている方がいらっしゃると思いますが、その場合も寺谷用水に農地転用の手続きをして下さい。

◎ 平成8年3月4日開催の総代会において下記のとおり役員が選挙により選出されました。

寺谷用水土地改良区 役員 (23名)

H. 8. 4. 1~H. 12. 3. 31 (4年間)

| 理事長 山内 克巳 | | 理事長代理 大庭 孝 | | | |
|-----------|-------|------------|--------|----|--------|
| 理事 | 金子 栄治 | 理事 | 高橋 喜久雄 | 理事 | 夏目 英志 |
| 理事 | 鈴木 昭二 | 理事 | 平野 清一 | 理事 | 大場 傳三郎 |
| 理事 | 安田 昭 | 理事 | 鷹野 新市 | 理事 | 袴田 定夫 |
| 理事 | 袴田 明 | 理事 | 中村 勇幸 | 理事 | 佐藤 茂雄 |
| 理事 | 金原 士朗 | 理事 | 山下 重 | 理事 | 池田 藤平 |
| 理事 | 森田 弘 | | | | |
| 総括監事 | 服部 秀夫 | | | | |
| 監事 | 大塚 昭 | 監事 | 高須 俊夫 | 監事 | 鈴木 啓文 |
| 顧問 | 鈴木 一雄 | | | | |

◎ 平成7年12月25日執行の選挙により下記のとおり総代が選出されました。

寺谷用水土地改良区 総代 (45名)

H. 8. 1. 17~H. 12. 1. 16 (4年間)

| | | | | | |
|------------|--------|--------|---------|----------|--|
| (豊岡村) | | | | | |
| 1区(野部) | 早澤 清孝 | | | | |
| 2区(広瀬) | 加藤 俊雄 | 伊藤 英二 | | | |
| (磐田市) | | | | | |
| 3区(岩田) | 斉藤 正利 | 伊藤 久夫 | 村越 省吾 | | |
| 9区(長野) | 石川 祐作 | 鈴木 勲 | 寺田 唯一 | 高野 欣治 | |
| | 山内 繁男 | | | | |
| 10区(天竜・中泉) | 密岡 昭夫 | 砂川 文夫 | 桑原 清 | 竹田 哲 | |
| | 松尾 義寛 | 酒井 茂 | | | |
| 11区(於保) | 大杉 寛治 | 出野 甚平 | | | |
| (豊田町) | | | | | |
| 4区(富岡) | 鈴木 僕三郎 | 兼子 善夫 | 角田 茂巳 | 兼古 保 | |
| | 左口 金巳 | | | | |
| 5区(池田) | 半場 謙 | 山田 昭司 | | | |
| 6区(井通) | 斉藤 唯男 | 鈴木 定次 | 河合 英雄 | 藤原 勇夫 | |
| | 大橋 昭輔 | 鈴木 正 | (欠員 1名) | | |
| (竜洋町) | | | | | |
| 7区(十束) | 大庭 庄一 | 上堀 乃武一 | 関塚 克昭 | | |
| 8区(袖浦) | 古田 竹俊 | 石川 盛夫 | 内藤 喜三郎 | 鈴木 輝夫 | |
| 13区(掛塚) | 長谷川 定治 | 石川 貴史 | 島田 卓次 | | |
| (福田町) | | | | | |
| 12区(於保) | 藤田 忠一 | 鈴木 久郎 | | | |
| | | | ※ 受益面積 | 1,616 ha | |
| | | | 組合員数 | 4,134名 | |